

令和7年度 第4回大田市公共料金に関する審議会 次第

日 時 令和7年7月23日(水)14:00開会

場 所 大田市役所2階第1会議室

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 議 題

1) 大田市葬斎場条例に定める使用料の改定について

① 大田市葬斎場の概要について

② 葬斎場使用料について審議会開催に至った経過

③ 県内8市の葬斎場使用料の状況について

4. その他

5. 閉 会

大田市公共料金に関する審議会 委員名簿

	所 属	氏 名	備 考
1	公立大学法人島根県立大学	村山 誠	
2	大田商工会議所	鎌田 晴美	
3	銀の道商工会	大門 まゆ子	
4	社会福祉法人大田市社会福祉協議会	大谷 積	
5	大田市青年協議会	佐々木 優作	
6	大田市自治会連合会	安藤 彰浩	
7	帝人コードレ株式会社	島林 一雄	
8	温泉津女子会	渡利 章香	
9	仁摩女	落合 美樹	
10	大田友の会	南良原 悦子	

事務局

環境生活部長	藤原 和弘	
環境生活部環境政策課長	山崎 省吾	
環境生活部環境政策課 環境政策係長	中原 崇之	

大田市葬斎場の概要

名 称		大田葬斎場	温泉津葬斎場	仁摩葬斎場
所 在 地		大田市鳥井町鳥井 1135 番地 2	大田市温泉津町福光 イ 160 番地 2	大田市仁摩町仁万 322 番地
外 観				
施 設 概 要	敷地面積	7,180.00 m ²	4,357.00 m ²	3,203.00 m ²
	開 場 年	平成元年(1989 年)	平成 4 年(1992 年)	昭和 62 年(1987 年)
	延床面積	679.34 m ²	225.46 m ²	202.50 m ²
	主要施設	・火葬棟(461.61 m ² 玄関 ホール、炉前ホール、作業 室、拾骨室、霊安室、渡り 廊下等)	・火葬棟(127.46 m ² 炉前 ホール、作業室等)	・火葬棟(130.5 m ² 炉前ホ ール、作業室、拾骨室、渡 り廊下等)
				
		・待合棟(217.73 m ² 待合 ホール、待合室、湯沸室、 化粧室等)	・待合棟(98.00 m ² 待合ホ ール、待合室、湯沸室、化 粧室等)	・待合棟(72.00 m ² 待合ホ ール、待合室、湯沸室、化 粧室等)
				
		・駐車場 25 台収容	・駐車場 15 台収容	・駐車場 10 台収容
火葬炉数		2 基、胞衣炉 1 基	1 基	1 基
備考		令和8年度に施設の長寿命 化改修工事、火葬炉 2 基更 新に併せて1基増設	令和12年度をもって閉場 予定	施設の老朽化が激しく、令 和8年度をもって閉場予定

施設ごとの火葬件数

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
大田	511	502	509	554	553	615
温泉津	71	57	47	59	54	39
仁摩	74	72	66	82	76	89
合計	656	631	622	695	683	743

大田市葬斎場の整備方針について

1. 経過

市内葬斎場については、令和5年12月市議会全員協議会、令和6年2月の行革・公共施設調査検討特別委員会において、現大田葬斎場に集約し建物を長寿命化改修(炉は3炉に増設)、温泉津・仁摩の葬斎場は、現大田葬斎場の長寿命化改修完了後に閉場することとし確認してきた。

2. 整備方針

- ①当市における葬斎場は、市内で1箇所(3炉)とし、現大田葬斎場を30年程度の長寿命化改修して使用する。
- ②仁摩葬斎場は、建物全体に劣化が見られ、耐久性及び会葬者への安全性に問題があるため、令和8年度末で閉場する。
- ③温泉津町は、大田葬斎場までの距離や時間、葬送習慣による影響があるため、激変緩和措置として、葬斎場を次の耐火レンガ改修が必要となる令和12年度末まで使用する。
なお、令和12年度末までに大規模改修が必要となった場合は、その時点で閉場とする。

3. 整備スケジュール

現大田葬斎場の長寿命化改修工事は、6ヵ月間(令和8年4月～9月)火葬業務を休止して実施する。

	R6	R7	R8	R9～
大田葬斎場 (火葬 500 件/年)	実施設計 →	入札準備・入札 →	改修工事 → ★ 10月供用開始 6ヵ月休止(4～9月)	
温泉津葬斎場 (火葬 60 件/年)		耐火レンガ改修 ※ →	※休止中の約240件の火葬を仁摩・温泉津葬斎場で受入れ	令和12年度末に閉場
仁摩葬斎場 (火葬 70 件/年)		補修改修 →		令和8年度末に閉場
大田葬斎場 火葬炉改修	業者選定 →	設計・製作期間 →	設置工事 → 性能試験 ★ 令和9年2月供用開始	※炉は全て更新

※ 耐火レンガは、火葬 300 件で改修が必要となる

4. 総事業費

534,600 千円

火葬に係る歳出と歳入

過去6年間の実績

年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	平均 (R1～R6)	R7(6月現在)
指定管理料	18,700,000	19,679,000	19,679,000	19,679,000	19,679,000	19,679,000	-	5,445,000
火葬件数(内市外)	656 (36)	631 (28)	622 (33)	695 (28)	683 (30)	743 (52)	646 (35)	166 (34)
火葬単価	28,506	31,187	31,638	28,315	28,813	26,486	29,157	32,801
葬斎場使用料歳入	6,677,300	6,397,250	6,348,250	7,144,750	6,949,250	7,641,250	6,859,675	-

今後6年間の指定管理料

年度	R7	R8	R9	R10	R11	R12	平均 (R7～R12)
指定管理料	21,780,000	21,780,000	21,780,000	21,780,000	21,780,000	21,780,000	-
火葬件数	630	630	630	630	630	630	630
火葬料金	34,571	34,571	34,571	34,571	34,571	34,571	34,571

R7年度の指定管理料と火葬予想件数から算出した火葬1件あたりの負担率見込

火葬料金		負担率
市内	10,000	28.9%
市外	20,000	57.9%

「大田市葬斎場」指定管理料積算

支出項目		R7～R12 指定管理料	積算内訳等	
人件費	施設責任者（1名） （正規職員）			
	スタッフ（2名） （正規職員）			
	人件費計 A			
事業費	消耗品費		仏具、事務用品、洗剤 他	
	修繕費		10万円未満の軽微な施設・備品等の修繕	
	通信費		電話料金	
	手数料		ごみ処理手数料、トイレ汲み取り料 他	
	事業費計 B			
委託料	火葬炉設備保守点検		年間保守契約	
	自動ドア保守点検		年間保守契約	
	消防設備保守点検		年間保守契約（大田のみ）	
	電気工作物保守		年間保守契約（大田のみ）	
	残骨灰処理		年間保守契約	
	庭園管理		庭園管理、進入路法面等除草等	
	清掃管理		建物床・ガラス等清掃業務	
	委託料計 C			
光熱水費	電気料			
	水道料		水道料	
	燃料費		※灯油（配達）	
	光熱水費計 D			
総事業費① （A+B+C+D）				
一般管理費②				
支出合計③ （①+②）				
収入見込④			自動販売機電気代戻入分	
収入見込⑤				
指定管理料（税前）⑥ （③－④－⑤）				
消費税額等				
総 計（指定管理料）		21,780,000		

火葬炉維持管理費(R9年度から15年間)

(単位:千円)

項目	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	14年目	15年目	合計
火葬炉設備																
主燃焼			990			990			990			6,600			990	10,560
炉内台車			3,366			3,366			3,366			3,366			3,366	16,830
炉内台車移動装置															660	660
再燃焼炉			990			990			990			3,300			990	7,260
断熱扉・昇降装置						198						858			660	1,716
燃焼設備																
主燃焼バーナー				990				990				990				2,970
再燃焼バーナー				990				990				990				2,970
燃焼用空気送風機															2,200	2,200
バーナー関連機器															4,950	4,950
高圧空気圧縮装置			2,970			2,970			2,970			2,970			4,620	16,500
排ガス処理設備																
排ガス冷却装置																0
集じん装置						220						220				440
触媒装置									2,640							2,640
炉圧ダンパー															4,950	4,950
通風設備																
誘引排風機			110			110			110			110			6,600	7,040
煙道及びダクト																0
排気筒																0
電気設備										4,070		8,800			330	13,200
計装設備			55			55	2,200		55			55		2,200	55	4,675
その他																
枢運搬車										1,100						1,100
炉内台車運搬車										1,100						1,100
残灰集塵機			220		66	220			220	66		220			286	1,298
その他				132		132		132		132		132		132		792
合 計	0	0	8,701	2,112	66	9,251	2,200	2,112	11,341	6,468	0	28,611	0	2,332	30,657	103,851

県内8市の葬斎場使用料

	火葬料 (大人)	火葬料 (市外大人)	火葬料 (小人)	火葬料 (市外小人)	死胎	死胎 (市外)	人体の一部	人体の一部 (市外)	改葬焼骨	改葬焼骨 (市外)	霊安室	霊安室 (市外)
大田市	10,000	20,000	6,000	12,000	2,500	5,000	2,500	5,000	2,500	5,000	2,750	5,500
安来市	10,000	50,000	5,000	25,000	4,000	20,000	4,100	20,500	7年未満 7,000 7年以上 2,700	7年未満 35,000 7年以上 13,500	2,858	5,715
松江市	14,000	76,000	8,000	46,000	5,000	15,000	2,000	5,000	2,000	5,000	17,000	51,000
雲南市	12,000	50,000	6,000	25,000	3,000	9,000	3,000	9,000	1,000	3,000	5,000	10,000
出雲市	12,000	50,000	6,000	25,000	3,000	9,000	3,000	9,000	1,000	3,000	5,238	10,476
江津市	15,000	40,000	12,000	30,000	9,000	20,000	9,000	20,000	9,000	20,000	5,230	12,550
浜田市	10,000	40,000	5,000	20,000	2,500	10,000	3,500	15,000	3,500	15,000	2,500	5,000
益田市	14,000	28,000	7,000	14,000	5,000	10,000	5,000	10,000	5,000	10,000	4,180	8,360
平均	12,125	44,250	6,875	24,625	4,250	12,250	4,013	11,688	3,338	9,313	5,595	13,575

小人の年齢設定	
7才未満	大田市
12才未満	安来市、松江市、浜田市、益田市
13才未満	雲南市、出雲市
15才未満	江津市

焼骨の単位設定	
1体	安来市、松江市、雲南市
10kg	出雲市
1箱	大田市、浜田市
1件	江津市、益田市

○大田市葬斎場条例

平成17年10月1日

条例第127号

(設置)

第1条 墓地、埋葬等に関する法律(昭和23年法律第48号)による火葬の施設として大田市葬斎場(以下「葬斎場」という。)を設置する。

(名称及び位置)

第2条 葬斎場の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
大田葬斎場	大田市鳥井町鳥井1135番地2
温泉津葬斎場	大田市温泉津町福光イ160番地2
仁摩葬斎場	大田市仁摩町仁万322番地

(指定管理者による管理)

第3条 葬斎場の管理は、地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第3項に規定する指定管理者にこれを行わせることができる。

(指定管理者の行う業務)

第4条 指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。

- (1) 葬斎場の維持管理に関する業務
- (2) 火葬に関する業務
- (3) 前2号に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務

(休場日及び使用時間)

第5条 葬斎場の休場日は、1月1日から3日までとする。ただし、市長が必要があると認めるときは、臨時に休場日を変更し、又は休場日以外の日に休場することができる。

2 葬斎場の使用時間は、午前8時30分から午後5時までとする。

(使用の許可)

第6条 葬斎場の施設及び設備(以下「施設等」という。)を使用しようとする者は、あらかじめ市長の許可を受けなければならない。

2 市長は、前項の許可をする場合において、施設等の管理上必要な条件を付することができる。

(使用の制限)

第7条 市長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、施設等の使用を許可しないものとする。

- (1) 公の秩序を乱し、又は善良な風俗を害するおそれがあるとき。

(2) 施設等をき損し、汚損し、又は滅失するおそれがあるとき。

(3) 前2号に掲げるもののほか、施設等の管理上支障があると認められるとき。

(使用許可の取消し等)

第8条 市長は、第6条第1項の規定により許可を受けた者(以下「使用者」という。)が次の各号のいずれかに該当すると認めたとき、又は施設等の管理上特に必要があるときは、当該許可の条件を変更し、若しくは使用を停止し、又は当該許可を取り消すことができる。

(1) 使用者がこの条例又はこれに基づく規則に違反したとき。

(2) 偽りその他不正な手段により許可を受けたとき。

(3) 前条各号のいずれかに該当する事由が判明し、又は生じたとき。

(4) 使用者が第6条第2項の規定により使用許可に付した条件に違反したとき。

(5) 公益上やむを得ない事由が生じたとき。

2 前項に規定する措置によって使用者に損害が生じることがあっても、市長は、その責任を負わない。

(使用料の納付)

第9条 使用者は、使用料を納付しなければならない。

(使用料)

第10条 使用料の額は、別表のとおりとする。

(減免)

第11条 市長は、特別の理由があると認める者については、使用料を減額し、又は免除することができる。

(原状回復の義務)

第12条 使用者は、施設等の使用が終わったときは、速やかに当該施設等を原状に復し、又は搬入した物件を撤去しなければならない。第8条の規定により使用の停止又は許可の取消しの処分を受けたときも、同様とする。

2 使用者が前項の義務を履行しないときは、市長において原状に復し、これに要した費用は、使用者の負担とする。

(損害賠償の義務)

第13条 使用者が、故意又は過失により施設等をき損し、汚損し、又は滅失したときは、それによって生じた損害を賠償しなければならない。ただし、市長が特別の理由があると認めたときは、この限りでない。

(委任)

第14条 この条例に定めるもののほか、必要な事項は、規則で定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、平成17年10月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行の日の前日までに、合併前の大田市葬斎場条例(昭和63年大田市条例第18号)、温泉津町営火葬場条例(平成4年温泉津町条例第1号)又は仁摩町営火葬場条例(昭和61年仁摩町条例第21号)の規定によりなされた処分、手続その他の行為は、それぞれこの条例の相当規定によりなされたものとみなす。

附 則(平成18年条例第31号)

この条例は、平成19年4月1日から施行する

附 則(平成26年条例第2号)抄

(施行期日)

- 1 この条例は、平成26年4月1日から施行する。

附 則(平成31年条例第2号)抄

(施行期日)

- 1 この条例は、平成31年10月1日(以下「施行日」という。)から施行する。

別表(第10条関係)

種別	区分	単位	使用料		
			市内	市外	基準となる者
火葬施設	大人	1体	円 10,000	円 20,000	死亡者又は死亡届出人
	小人(7歳未満)	1体	6,000	12,000	死亡者又は死亡届出人
	死胎	1胎	2,500	5,000	死胎の父又は母
	人体の一部	1件	2,500	5,000	人体の一部を失った者
	改葬焼骨	1包	2,500	5,000	使用者
付属施設	霊安室	1日	2,750	5,500	死亡者又は死亡届出人

備考

- 「市内」とは、「基準となる者」が、大田市の住民基本台帳に登録されている場合又は外国人登録上の居住地が大田市となっている場合とする。
- 霊安室の使用料の額には、消費税及び地方消費税相当額を含む。